



2026年3月7日、国際ソロプチミスト鹿児島が
地域の有志で構成された「さつまシンフォニック吹奏楽団」との
チャリティスペシャルランチコンサートを開催

国際ソロプチミスト鹿児島（事務局：鹿児島市新照院町41-1、会長：有馬綾子）は2026年3月7日に「さつまシンフォニック吹奏楽団」を迎えチャリティスペシャルランチコンサートを開催いたします。

国際ソロプチミストは、136の国と地域に約6.5万人の会員を擁し「社会的・経済的エンパワーメントをもたらすプログラムを通じて、女性と女児の生活を向上させる」ために奉仕活動しております。

国際ソロプチミスト鹿児島は、女性と女児が自分らしく生きる力を支えるため、長年にわたり奨学金授与や街頭キャンペーンなどの奉仕活動を続けてまいりました。その一環としてクラブ創立以来、毎年チャリティイベントを実施しておりますが、今年は鹿児島県内の音楽を愛する有志の方々で構成された、学生や社会人まで幅広い年齢層の楽団「さつまシンフォニック吹奏楽団」の演奏をお楽しみいただくチャリティスペシャルランチコンサートを下記の通り開催いたします。本イベントの収益金は、女性と女児が安心して未来を目指していくる為の支援に活用して参ります。

音楽の力を通じて支援の輪を広げ、私たちの活動の理解を深めるとともに、皆様にとっても心豊かな時間となることを願っています。

記

イベント名称：「さつまシンフォニック吹奏楽団 チャリティスペシャルランチコンサート」

開催日時：2026年3月7日（土）開場11:00/ 表彰式11:30/ ランチ12:00/ コンサート13:30～

※表彰式：本クラブの「女性と女児を支援する奨学金プログラム」の表彰セレモニー

開場：SHIROYAMA HOTEL kagoshima 4階 「エメラルド」

出演：●「さつまシンフォニック吹奏楽団」

＊2024年11月、大学卒業生を中心結成。現在、学生や社会人まで幅広い年齢層の団員で構成。

2025年2月、鹿児島市中央公民館で初の吹奏楽演奏会を開催。楽団名の冠に「さつま」とあるように、鹿児島県内の音楽を愛する有志が集まる。「地域の皆様や支えてくださる方々へ感謝の気持ちを忘れずに音楽を届ける」と、音楽活動中。

●指揮者 及川 寛繁（おいかわ ともしげ）氏

武蔵野音楽大学を首席卒業後、ドイツ・ライプツィヒ交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。ソリストとして数多くの協奏曲を演奏し、R.シュトラウス生誕150周年記念公演でも好評を博す。その後ライプツィヒ音楽大学指揮科を歴代最高点で卒業。ウィーン国際指揮者コンクール・ファイナリスト、オーストリア教育省の給費受け指揮者として音楽祭に出演、ウェスト・ザクセン交響楽団を指揮しドイツデビュー。ソロCDは世界的な作曲家デュティユー氏から絶賛された。2019年より鹿児島国際大学教授を務め、2026年現在は鹿児島を拠点に、次世代の育成と精力的な演奏・指揮活動を続けている。

主催：国際ソロプチミスト鹿児島

【お問合せ】国際ソロプチミスト鹿児島 / 担当：今村 / TEL 099-227-5731 / E-mail : jimukyoku@sia-kagoshima.org